

GSI Creos 株式会社GSIクレオス

株価

1,045
円

2021.8.31
終値

優待品
換算金額

1,000
円

通期

1株当たり
配当金

35.0記
円

2022.3(予)

配当
利回り

3.3
%

2022.3(予)

割当
基準日

9月末日

市場

東1

NET-IR



株主優待

割当基準日9月末日

オリジナルQUOカード

保有株式数	株式保有期間	
	3年未満	3年以上
100株以上300株未満	QUOカード1,000円	QUOカード2,000円
300株以上	QUOカード2,000円	QUOカード3,000円

*2021年8月4日付で株主優待拡充を発表。2021年9月末日の割当基準日から適用



※実際のデザインは異なる場合がございます

「繊維」と「工業製品」の事業創造型商社として、 サステナブルな社会づくりに貢献

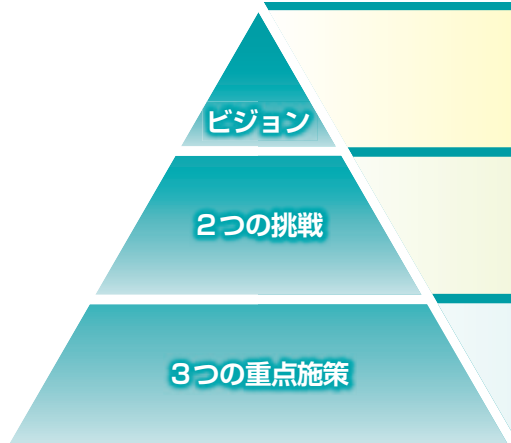
GSIクレオスは、ビジネスパートナーとともに、新たな価値創造の仕組みを構築するユニークな「事業創造型商社」です。当社グループの国内・海外拠点が連携し、繊維と工業製品の事業を展開しています。

安定的成長を目指す基幹事業である繊維事業は、差別化素材と充実した生産背景を活用したものづくりに強みがあり、成長ドライバーとして当社成長を牽引する工業製品事業では、各分野の国内外大手メーカーとの協業関係を背景に、先端事業に関わる開発ノウハウを蓄積してきました。

これらの強みを活かし、「環境」「生活・健康」「エネルギー」分野で、生分解性樹脂事業をはじめとするSDGsの達成に資する事業を創造・育成・拡大しており、パートナー企業との協働によりサステナブルな社会づくりに貢献しています。

【新中期経営計画・骨子】

(2022-2024年度)



投資家の皆さまへ



代表取締役 社長執行役員
よしなが ただあき
吉永 直明

GSIクレオスは、2021年10月31日に創立90周年を迎えました。皆さまの長年にわたるご愛顧とご支援の賜物と心より御礼を申し上げます。2021年3月期の連結決算では、親会社株主に帰属する当期純利益において過去最高益を更新しました。今後も「事業創造型商社としてニッチな分野で新しい価値を提供し、サステナブルな社会づくりに貢献する」というビジョンのもと、「過去最高益の更新」と「資本市場からの信頼度の向上」に挑み、企業価値をさらに高めていきます。

社名の由来

社名Creosは、「Cre=Create/創造」「Reo=Reorient/新しい方向へ」「Eos=曙の女神」の3語を合成した造語です。

会社プロフィール

1931年、元鈴木商店ニューヨーク支社長の林大作が榊林大作商店として横浜市に設立、米国への生糸・絹織物の輸出開始。33年、ニューヨーク事務所開設。42年、都産業(株)に改称。55年、ニューヨークに現地法人設立。56年、工業製品事業へ進出。61年、中国から友好商社指定。70年、デュッセルドルフおよび香港に現地法人設立。71年、グンゼ産業(株)に改称し、本社を東京都千代田区に移転。73年、東証・大証2部に上場。同年、サンパウロに現地法人設立。78年、東証・大証1部に指定。94年、本社を現地に移転。99年、上海に現地法人設立。2001年、(株)GSIクレオスに改称し、新素材ナノテクノロジー分野へ参入。2021年9月、上海に半導体事業拠点を設立。同年10月に創立90周年を迎えた。

DATA (2021年3月末日現在)

- 設立: 1931年10月
- 資本金: 7,186百万円
- 市場: 東1
- 決算月: 3月
- 発行済株式数: 6,464千株
- 従業員数: 691人

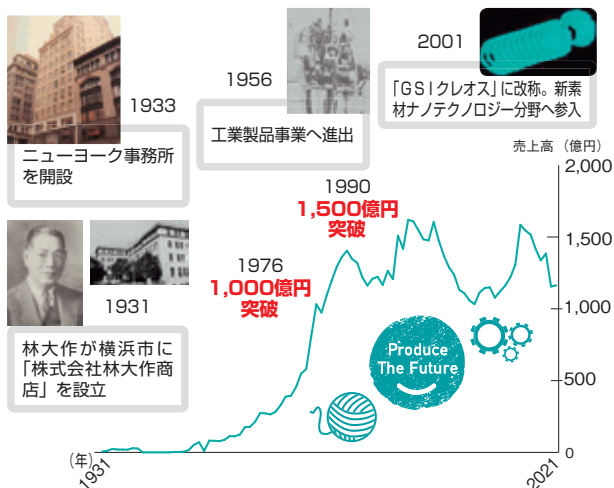
じーえすあいくれおす

8101 GSIクレオス

■お問い合わせ先

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-1
 (株)GSIクレオス 経営企画部
 TEL.03-5211-1802 <https://www.gsi.co.jp/>

GSIクレオスは繊維と工業製品の「事業創造型商社」です



繊維

主要商品 繊維原料、テキスタイル、レグ・インナー・アウターウェア 他

素材やテキスタイルの開発・調達から製品の企画提案、生産およびEC販売まで、「繊維事業」を幅広く展開しています。

工業製品

主要商品 化学品、機械・材料、ホビー・生活関連品 他

最先端の技術力と専門的なノウハウをベースに、「化学品」「機械・材料」「ホビー・ライフ」の分野でグローバルに展開しています。

事業創造型商社として
 ニッチな分野で新しい価値を提供し、
 サステナブルな社会づくりに貢献する

▶ 過去最高益の更新 ▶ 資本市場からの信頼度の向上 **株主還元**

▶ サステナブル事業分野への積極投資
 ▶ 人材の充実と新しい働き方の推進 ▶ 実効性の高いガバナンス体制の強化

▶ 3つの重点施策 詳細

▶ サステナブル事業分野への積極投資

- **環境**: 生分解性樹脂事業、サステナブル繊維原料・製品事業
- **生活・健康**: ホビー関連事業、メディカル関連事業
- **エネルギー**: 軽量化事業 (自動車、社会インフラ)、半導体関連事業

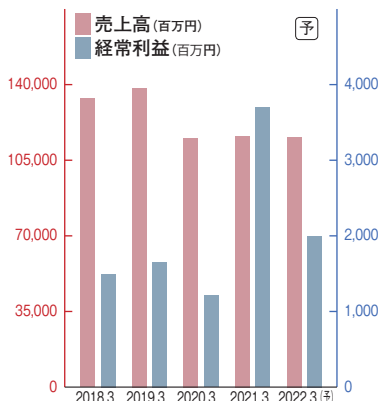
▶ 人材の充実と新しい働き方の推進

- 多様な人材が活躍する環境の整備
- 人材育成強化のための研修制度の充実化
- ITを活用した業務オペレーションの効率化

▶ 実効性の高いガバナンス体制の強化 (プライム市場に求められるガバナンスの実践)

- 監督と執行の分離体制の促進
- 指名・報酬に関する公正な審議体制の構築、運営
- ステークホルダー向け情報の充実

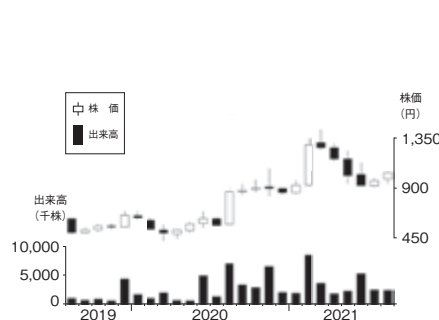
業績 (連結)



決算期	2018.3	2019.3	2020.3	2021.3	2022.3 (予)
売上高 (百万円)	133,727	138,487	115,548	116,375	116,000
経常利益 (百万円)	1,502	1,661	1,213	3,700	2,000
1株当たり利益 (円)	70.8	89.4	79.9	161.6	119.5
1株当たり配当金 (円)	35.0	40.0	45.0	60.0	35.0 記

(分) 2021年4月1日、1:2
 ※2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」等を適用。業績予想は、当基準等を適用後の金額
 ※1株当たり利益は、2021年4月1日の株式分割が2018年3月期の期首に行われたと仮定して算出
 ※2022年3月期の予想値は、2021年8月4日の公表値

株価チャート (月足)



※最新の株価については [net-ir \(www.net-ir.net.jp\)](http://net-ir.net) でご確認ください。

1000~
 2000~
 3000~
 4000~
 5000~
 6000~
 7000~
 8000~
 9000~

G
S
I
ク
レ
オ
ス